

- 経理上手くんα ProⅡ VERSION:15.102
- 経理上手くんαクラウド ProⅡ・経理上手くんαクラウド SE ProⅡ VERSION:15.102

当プログラムは、マイクロソフト社のサポート対応終了に伴い、Windows XP・Vista・7・8.1・10 搭載機へのインストールは不可となっています。

◆ 導入・更新

➤ 翌期更新

- ①部門の登録件数が 3,000 件を超えるマスターで、特定科目の部門残高が存在している状態で翌期更新を実行すると、エラーメッセージを表示して更新に失敗する不具合を修正しました。

◆ 登録・入力

➤ 仕訳入力

- ①証憑読取にて、ハンディスキヤナで読み取りができるように対応しました。
※証憑読取は電帳法対応オプションをご契約時のみ利用可能です

➤ チェックリスト

- ①無効なインボイス登録番号を確認しやすくするため、適格請求書発行事業者チェックリスト出力時に無効な登録番号のみを表示できる設定を追加しました。

➤ 新規会社登録・修正・削除

- ①登録済みマスターの修正時に期末日を変更した場合、締日が自動的に変更され、意図せず仕訳の集計範囲が変わってしまうのを防ぐために、入力ガイドと確認メッセージを追加しました。

◆ その他の改良・修正を行いました。

※詳細は、次ページからの“財務処理 d b (VERSION: 15.102) の変更点”を参照してください。

ご注意

- 他の I C S システムとマスターのやり取りを行われる場合は、他の I C S システム側も当改正対応プログラムのインストールを行い、バージョンを統一してください。

財務処理 d b (VERSION:15.102) の変更点

改 良

I. 登録・入力

1) 仕訳入力

①証憑読取において、ハンディスキャナで読み取りができるように対応しました。

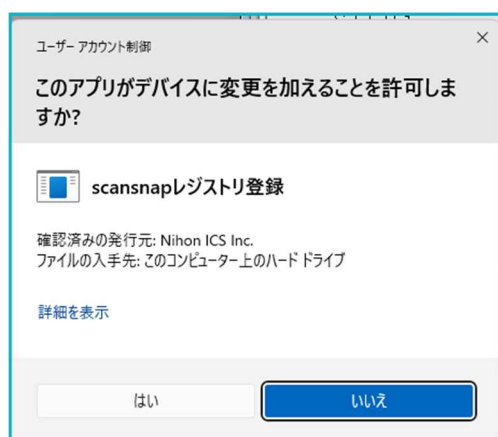
※証憑読取は電帳法対応オプションをご契約時のみ利用可能です。

《対応詳細》

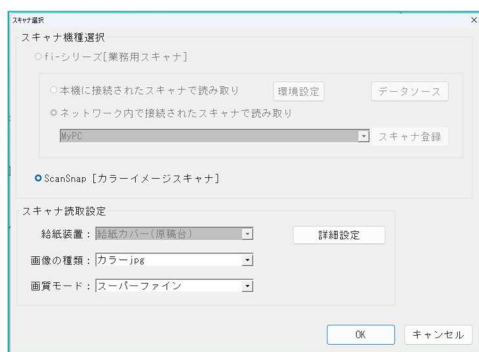
(1)証憑読取画面（証憑・カード・通帳モード）に「スキャナ読取」「スキャナの設定」ボタンを追加し、スキャナの状態も確認できるようにしました。（変更前後の画面は後述の画像を参照ください。）

※対象は、証憑・カード・通帳すべてのモードとなっています。

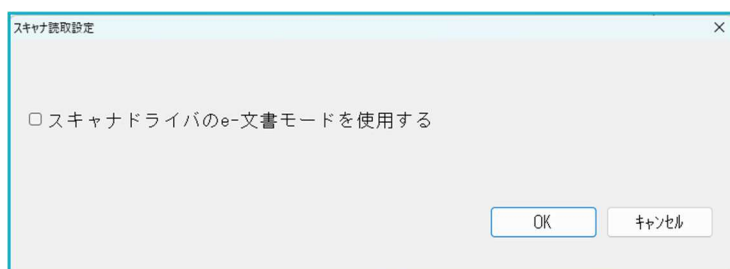
(2)ScanSnapHOME のドライバを入れた環境で、初めて経理上手くん a（電帳法オプション）から「スキャナ読取」を押下した際に、scansnap レジストリ登録のユーザアカウント制御ダイアログを表示するようにしました。



(3)「スキャナ設定」押下時にスキャナ設定画面を表示し、fi-シリーズは選択できないように制御しています。



(4)「詳細設定」では、既存プログラムと同様にチェックを ON にして読み取りすることで、ScanSnapHome ドライバの e-文書モードでスキャンするようにしました。



＜変更前＞（証憑モード）

＜変更後＞（証憑モード）

2) チェックリスト

- ①無効なインボイス登録番号を確認しやすくするため、適格請求書発行事業者チェックリスト出力時に無効な登録番号のみを表示できる設定を追加しました。

《対応内容》

- ・設定画面の詳細項目指定内に「無効な登録番号のみを出力する」チェック項目を追加しました。
- ・本項目は「適格請求書発行事業者チェックリスト」を選択している場合のみ有効とし、対象外の帳票では無効化します。（デフォルトはチェック ON）
- ・新規会社登録・修正・削除業務の「消費税情報」→「インボイス登録番号の表示」の設定に応じて、本項目の表示／非表示も切り替わります。

<設定画面>

<表示画面（設定前）>

番号	インボイス登録番号	氏名又は名称	仕訳日付	仕訳摘要	有効・無効
1	T11111111111119		04.01		X
2	T22222222222220		04.01		X
3	T6120001025986	日本ICS株式会社	04.01		O

<表示画面（設定後）>

番号	インボイス登録番号	氏名又は名称	仕訳日付	仕訳摘要	有効・無効
1	T11111111111119		04.01		X
2	T22222222222220		04.01		X

2) 新規会社登録・修正・削除

①既存マスターの修正時に期末日を変更した場合、締日が自動的に書き換わってしまい、意図せず仕訳の集計範囲が変わってしまうのを防ぐために、入力ガイドと確認メッセージを追加しました。

※新規会社作成時は従来どおり、期末年月に応じて締日が自動設定されます。

《対応内容》

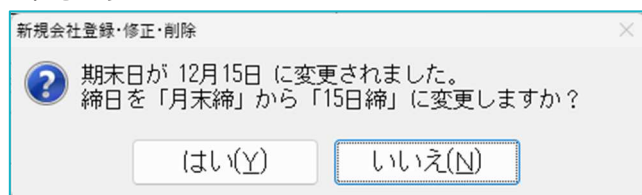
(1)「締日」の右側に、月末締めは「0」を入力する旨のガイドメッセージを常時表示するようにしました。

業種区分	選択してください	
法人事業		
処理形式	年次	
会社コード		付加して印刷する
法人番号		付加して印刷する
会社名		
〇〇音		
決算期	未設定	
決算期間 期首	未設定	
決算期間 期末	未設定	
締日	月末締	月末締の場合は「0」を入力してください
入力開始処理月	未設定	
決算修正処理	行う（期末決算）	

(2)期末日変更時に入力した期末日から求めた締日と現在設定中の締日が異なる場合は、確認メッセージを表示するようにしました。

メッセージは「はい(Y)」「いいえ(N)」の2択とし、「はい(Y)」なら締日を変更、「いいえ(N)」なら締日を変更しません。(初期設定は「いいえ(N)」です。)

<確認メッセージ>



II. 銀行CSV取込

1) 銀行CSV取込

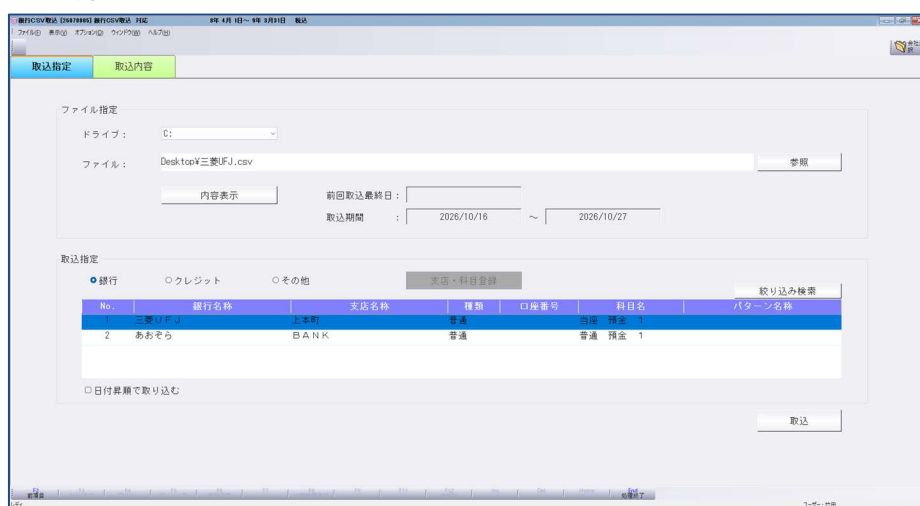
①銀行CSV取込の取込内容画面から取込指定タブへ戻った際に、[F12 全削除]を行わずに、続けて別ファイルを取り込めるように対応しました。

また、上記に併せて各メッセージも変更しました。

《対応詳細》

(1)取込内容画面で取込指定タブを押したとき、従来グレー表示で無効となっていたボタン等を有効化し、連続でファイルの取込が行えるように対応しました。

※「支店・科目登録」ボタンと[F8 金融機関登録]は、従来どおり[F12 全削除]を行わないと選択できません。



(2)[F12 全削除]を行わずに「取込」ボタン押下時、未転記データの有無により、以下のように動作が異なります。

- ・未転記データなし

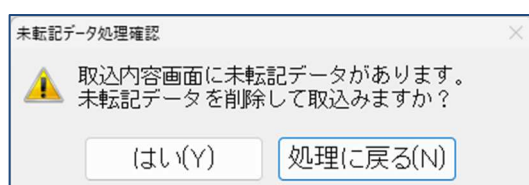
→取込内容タブに残っているデータを削除して、取り込みを実行します。

- ・未転記データあり

→下記のメッセージを表示します。

はい：未転記データを削除し、取込を行います。

処理に戻る：未転記データをそのままとし、取込指定画面に戻ります。

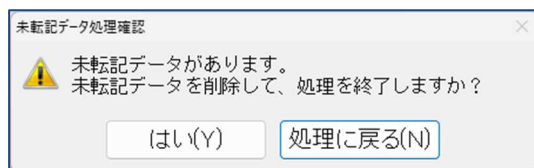


(3)上記対応に併せて、未転記データが残った状態での処理終了時・会社選択時のメッセージを下記のように変更しました。

・処理終了時

はい：未転記データを削除し、処理を終了します。

処理に戻る：未転記データをそのままとし、取込指定画面に戻ります。

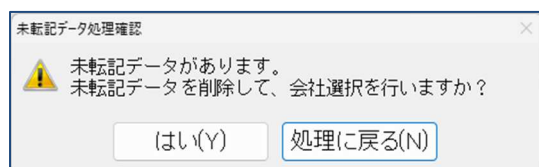


・会社選択時

はい：会社選択画面を表示します。会社を選択した時点で未転記データの削除を行います。

※会社選択画面でキャンセルを選択した場合は、未転記データの削除は行いません。

処理に戻る：未転記データをそのままとし、取込指定画面に戻ります。



②取込内容画面の仕訳転記摘要欄をクリックした際に、摘要選択画面を表示するように対応しました。摘要選択画面は科目欄の選択表示と同様に、入力行の下（領域が足りない場合は上）へ自動表示します。

＜摘要選択画面＞

科目: 得意 預金 1				全選択 / 全解除					
日付	CSV摘要1	仕訳転記摘要	科目	入金	出金	消費税	通帳残高	科目残高	転記
2025/10/19	支払済	支払済		0	300,000	内10	5,000,000	300,000	
2025/10/20	振込	振込			0	内10	5,000,000	1,700,000	
摘要の選択									
《 摘 要 辞 書 》	1 1 月分	9 9 月分	17 手形期日	25 産業					
	2 2 月分	10 10月分	18 相互銀行	26 工業					
	3 3 月分	11 11月分	19 信用金庫	27 製作所					
	4 4 月分	12 12月分	20 銀行	28 株式会社					
	5 5 月分	13 小口	21 有限会社	29 雇用保険料					
	6 6 月分	14 科目振替	22 高金	30 厚生年金保険料					
	7 7 月分	15 振込料	23 商店	31 健康保険料					
	8 8 月分	16 期日落	24 商事	32 社会保険料					

《対応詳細》

(1)摘要選択画面では、PageDown キーで次ページ、PageUp キーで前ページ、Home キーで最初のページへ移動できます。

(2)仕訳転記摘要欄では摘要のカナ検索が可能となっています。

また、入力は、画面クリックとコード入力の両方で行えます。

・画面クリック時は、クリックした摘要をカーソル位置へ挿入します。

・コード入力時は、入力した摘要をカーソル位置へ挿入します。

※コードの入力方法は、共通処理の「環境共通設定」業務の入力方法に応じて切り替わります。

後述の《参考（コード入力方法）》をご参照ください。

(3)挿入後の文字列が仕訳転記摘要の最大 40 文字を超える場合は、41 文字目以降を切り捨てます。

例)「あいうえおかきくけこさしすせそたちつてとなにぬねのはひふへほまみむめもやゆよりり」が入力された状態で、「お」と「か」の間に「ABC」を入力した場合

→「あいうえおABCかきくけこさしすせそたちつてとなにぬねのはひふへほまみむめもやゆ」となり、末尾の「よりり」が切り捨てられます。

(4)摘要選択画面の対応に伴い、従来の「摘要検索 (HOME)」ボタンを削除しました。



《参考（コード入力方法）》

- ・前ページの＜摘要選択画面＞が表示されている場合、環境共通設定により以下のように入力結果が変わります。

環境共通設定	1 + Enter	1 + Tab	1 + F12
摘要コード + Enter キー	「1 月分」をカーソル位置へ挿入	「1」を入力	「1」を入力
摘要コード + Tab 及び F12 キー	「1」を入力	「1 月分」をカーソル位置へ挿入	「1 月分」をカーソル位置へ挿入

修正

I. 導入・更新

1) 翌期更新

- ①部門の登録件数が 3,000 件を超えるマスターで、特定科目の部門残高が存在している状態で翌期更新を実行すると、エラーメッセージを表示して更新に失敗する不具合を修正しました。

《特定科目》

業種	科目
個人	元入金
	元入金／不
	元入金／農
病院	前期繰越純資産

以上